

東京大学史料の保存に関する委員会彙報

第五二回 平成13年10月16日(火)

議題 一、東京大学史料の保存に関する委員

会委員の交替について

二、東京大学史料室の利用状況等について

三、その他

その他 大講堂の改修について

摘要 議題一については報告があった。

議題二については史料室業務の報告があった。

また、「その他」については大講堂の改修についての説明があった。

○東京大学史料の保存に関する委員会委員及び幹事の交替

・平成13年4月1日付

「東京大学史料の保存に関する委員会委員名簿」

参照

○東京大学史料の保存に関する委員会委員名簿

- 委員長 ○高橋 進(大・法・教授)
- 委員 ○栗田 廣(医・教授)
- 〃 ○西村 幸夫(工・教授)
- 〃 ○野島 陽子(文・助教授)
- 〃 ○長田 敏行(理・教授)
- 〃 ○岩本 純明(農・教授)
- 〃 ○小野塚 知二(経済・助教授)
- 〃 ○三谷 博(教養・教授)
- 〃 ○土方 苑子(教育・教授)
- 〃 ○折原 裕(薬・助教授)
- 〃 ○木下 豊彦(物性研・助教授)
- 〃 ○杉山 光信(社情研・教授)
- 〃 ○落合 卓四郎(図書館・館長)
- 〃 ○坂本 幸一(事務局・局長)
- 〃 ○加瀬 和俊(総長補佐)
- 〃 ○鶴田 啓(史料・助教授)
- 幹事 ○菊池 俊昭(総務部・部長)
- 〃 ○菅原 秀章(経理部・部長)

※◎印は4月1日付けで交替した委員

○印は継続の委員

東京大学史料室彙報

平成13年3月より平成14年2月末までの東京大学史料室の事業概要は次のとおりである。

〈資料収集・調査活動〉

史料寄託・受贈等

(平成13年3月～平成14年2月)

○学外よりの受贈図書(図書名は「東京大学史料室ニュース」に掲載)

平成13年3月～9月

平成13年10月～平成14年2月

○学内移管図書類

20点

(ほかに、学内外かわならず、史料室に保存されてきたが未登録で、今回新たに登録したものを含める。)

○研究活動

・「東京大学史紀要」(年一回発行)

編集・東京大学史料の保存に関する委員会

発行・東京大学史料室

第十九号 二〇〇一年三月発行

B5版 一二二頁

七〇〇部印刷

○広報活動

・『東京大学史史料室ニュース』（年二回発行）  
第二十六号 二〇〇一年三月三十一日発行

A4版八頁

一六〇〇部印刷

第二十七号 二〇〇一年十一月三十日発行

A4版八頁

一六〇〇部印刷

○閲覧

・平成13年3月1日～9月30日

・閲覧者数延 54名（学内17名、学外37名）

・件名

・明治期の中学校に関する研究のため「文部省往復目録」を閲覧。

・史料編さん所／史料集刊行百周年史料集編纂のため「東京大学一覽」「東京大学要覽」

・「東京帝国大学年報」を閲覧。

・附属農業教育養成所卒業生、丸山忠治郎氏の卒業年度確認のため「東京帝国大学一覽」

「東京大学百年史」を閲覧。

・アメリカ人留学生 T. L. ブレイクモアの入学関係書類調査のため「諸向学内関係」「留学生関係書類」「文部省往復」を閲覧。

・医学部卒業生のドイツ留学状況調査のため

「東京大学卒業生氏名録」「東京大学医学部卒業生動静一覽（明治初期・中期）」を閲覧。

・昭和26年卒第一工学部応用化学科卒業生の五十年記念文集の資料とするため「文部省往復」を閲覧。

・「駒場50年史」用写真選定のため「東京大学卒業アルバム」を閲覧。

・農科大学教授長岡宗好の事績調査のため

「東京帝国大学一覽」「古在・長岡報告」「留学生関係書類」を閲覧。

・学校制度の研究のため「第一高等学校一覽」を閲覧。

・曾お爺さんの歴史を知るため「東京大学予備門一覽」「東京英語学校教則」「第一高等学校六十年史」を閲覧。

・渡辺洪基に関する資料調査のため「東京大学歴代総長式辞告辞集」などを閲覧。

・入学試験時の状況調査のため「文部省（三）

昭和22年」を閲覧。

・企画展資料の調査（明治10年頃の写真）のため来室。

・東京外国語大学史、東京外国語大学設立の沿革および運営にかかる資料として使用するため「文部省及諸向往復」を閲覧。

・昭和前期学生運動の資料調査のため「学生生徒福祉施設」「思想問題に関する良書選奨」を閲覧。

・修士論文の資料作成のため「東京大学本郷キャンパスの100年」を閲覧。

・世界文化社出版「こども歴史人物新聞」掲載のため「東京帝国大学五十年史」を閲覧。

・東京帝大卒業生 青木誠四郎の在籍などについて調査研究のため「東京帝国大学一覽」

「東京帝国大学要覽」「東京大学卒業生氏名録」「東京大学百年史（通史二）」を閲覧。

・西村房太郎文書の研究調査のため「教育審議会諮問第一学特別委員会第十六回（十九回）整理委員会審議要録」を閲覧。

・東京外国語大学史編さんのため「諸向往復」を閲覧。

・東大百年史関係資料閲覧。

・学位論文資料調査のため「文部省往復」を  
閲覧。

・英吉利法律学校とその創立者たちの調査の  
ため「東京開成学校年報」「法理文三学部一  
覧」「東京大学第1〜3年報」「帝国大学一  
覧」を閲覧。

・明治初期東京大学図書館史調査のため「文  
部省往復」を閲覧。

・修士論文作成のため「阿倍能成文書／教育  
刷新委員会・教育関係資料」を閲覧。

・竹中洋氏著「大学という病」（中公叢書）記  
事中使用写真の調査・確認のため「東京帝  
国大学経済学部卒業記念」を閲覧。

・歴史小説著述のため「文部省往復目録」「東  
京帝国大学一覧」を閲覧。

・帝国大学工科大学初代工科大学長 古市公  
威に関する調査のため「文部省往復目録」  
等を閲覧。

・平成13年10月1日〜平成14年2月28日

大講堂（安田講堂）改修工事に伴い閲覧業務  
停止

#### ○照会

・平成13年3月1日〜9月30日

・東大で総長が選挙で選ばれるようになった  
のはいつからか。

・井上哲次郎の教授と学部長の在職期間。

・正木俊二氏の在学について。

・1960年代に教養学部卒という経歴があ  
るが一般的に教養は2年ではないのか。

・卒業式において「太った豚になるよりは瘦  
せたソクラテスになりたい」という言葉を  
引用した総長の名前。

・加藤一郎総長の在任期間。

・明治20年頃の東京大学及び予備門の場所。

・昌平坂学問所について。

・明治10年の予備門の正式名称。

・安田講堂の名前の由来について。

・明治10年当時の大学名と理学部の正式名称。

・旧制高等学校のカリキュラムについて。

・本郷キャンパス内の江戸の遺跡、石碑及び  
前田家ゆかりの構築物、構内にある銅像に  
ついて。

・東大100周年の際の三浦巖画伯から寄贈  
された東大100周年記念の石版集が何処

にあるか。

・大河内総長が式辞又は告辞で「ただ酒は飲  
むな」という発言をしたかどうか。

・図書「台北高等学校…1922―194  
6／蕉葉会」の所在について。

・1873年、東京第一中学と言ったかどう  
か。

・入学式がはじめて武道館で行われた日。

・明治32年〜37年頃までの間に古在由直が農  
学部附属農業教員養成所で教鞭を執ってい  
たことがあるか。

・外山正一、元総長の「號」について。

・昭和5年辺りから残っている建物について。

・「嘉納治五郎」が第一高等中学校の校長を  
していたのはいつか。

・牟田豊氏について。

・昭和25年頃の附属中学校の正式名称と場所。

・なぜ三四郎池と呼ぶのか。

・護國旗について。

・宇沢弘文先生をはじめとして、丸山真男先  
生が大学紛争時に学部教育を教養教育とし、  
大学院教育を専門教育にするように提言さ  
れていたという回顧をされているが、具体

- ・的な史料が存在するか。
- ・昭和三十年代、依託研究生という制度はあるのか。
- ・明治22年頃に医学部又は病院に所属していたと思われる「板倉 武」氏について。
- ・一高寮歌のタイトルをしりた。
- ・GHQが針・灸（鍼灸）を禁止しようとした。それを医学部の板倉武が阻止しようとしたというが、関係する資料があるかどうか。
- ・宇野哲人氏著書『朱泗源流論』『四書講義』の読み方。
- ・昭和20年4月1日〜21年3月31日まで医学部薬学科研修生（介補）という証書を持ってきた人がいるが、元職員、元学生の範囲にはいるか。
- ・銀杏並木はいつ頃、植樹されたか。
- ・明治23年、工科大学土木工学科卒業、丸山重美の経歴について。
- ・戦前の駒場寮の入寮者数。
- ・昭和21年春の東京六大学野球リーグ戦で東大が2位になったときのピッチャーの名前。
- ・商科の設置期間。
- ・昭和初期の制服・制帽について。
- ・明治35年10月に除幕式が行われた「ブッチャー教授」の銅像のその後について。
- ・昭和11年11月末又は12月初めに來校した「Bois (デュ ボイス) 氏」について。
- ・「東京大学の学徒動員学徒出陣」の東京大学関係戦没者名簿掲載の人物について。
- ・銀時計について①毎年もらっていた人数、②廃止された年、③明治天皇が自ら手渡したのはいつまでか。
- ・赤門は何故「赤（朱）」なのか。
- ・与謝野鉄幹作／「人を恋うる歌」は一高寮歌かどうか。
- ・「嗚呼 玉杯」寮歌の碑の場所は。
- ・「向ヶ丘」の現在の地名は。
- ・第一高等学校「学友会雑誌NO. 128」について。
- ・昭和24年度の入学人数及び女子の入学人数について。
- ・明治時代の学校制度（文学部・経済学部の入学年齢及び修学年数）について。
- ・平成13年10月1日〜平成14年2月28日
- ・明治43年頃の法科大学独法科・英法科について。
- ・明治42年、神戸―東京間の所要時間について。
- ・大正4年の入学式の日付について。
- ・明治30年頃、法科大学の教授であった富井政章氏の胸像について。
- ・歴代総長の一人で「会津出身」「日新館」をキーワードとする人物。
- ・明治時代の附属病院の写真について。
- ・昭和24年3月当時の学部の名称は「教育学部」か「文学部教育学科」か。
- ・旧制第一高等学校の科類分けについて。
- ・「牧野英二」博士について。
- ・明治10年に成立した頃の東京大学の運営機構について。
- ・昭和13年〜16年頃の下宿代について。
- ・旧制高等学校の修業年限について。
- ・一年で転学の場合は何とのか。
- ・復員者の復学について。
- ・新制東京大学の創設について。
- ・学徒出陣の際に学術代表として挨拶をした「江橋慎四郎」氏について。

- ・「鈴木竹雄」の所属について。
- ・一高の寮だった「朶寮」の読み方について。
- ・昭和34年10月に山岳部が穂高で遭難したのは事実か。
- ・東京大学が新制大学としてスタートした日について。
- ・新制東京大学発足時の学部学科の名称、募集人員について。
- ・募集要項の有無について。
- ・旧制第一高等学校の教員の役職について。
- ・学生の成績などを各家庭に送っていた部署名について。
- ・大講堂占拠の期間について。
- ・文科大学ができた年について。
- ・美学史あるいは美術史の講座がいつできたか。
- ・東京大学の創立について。
- ・初代学長について。
- ・「特別研究生」の名称について。
- ・「特別奨学生」について。

○その他

○学徒動員・学徒出陣

・平成13年3月～平成14年2月

○大学の自己点検評価の歴史的調査及び研究

平成13年3月～平成14年2月

訂正

前号「東京大学史紀要」第19号について表紙に記載漏れがありましたので、ご訂正をお願いいたします。

浅見 恵「小柳司氣太・日記(三)」